



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- ・生活力アップ事業を実施
- ・災害発生時に！三日分以上の水・食料の備蓄
- ・侍ブランドプロジェクト協議会全体会を開催
- ・令和六年春季全国火災予防運動
- ・お詫びと訂正
- ・お知らせ
- ・侍浜町の人口と世帯数

今年度の活動を笑顔で締めくくり 令和五年度 放課後子ども教室 「閉講式」

去る一月二十五日(木)に、侍浜市民センター事業である放課後子ども教室「浜っ子なかよしクラブ」の閉講式を開催しました。登録者二十七名中十九名の出席があり、今年度最後となる活動を行いました。高学年が揃ってから閉講式を行うため、最初は来た子どもから順番に宿題を済ませ、自由にゲームや読書を行いました。閉講式では、子どもたち一人ひとりから、この一年で思い出深かったことや、やってよかった感想などを、一言ずつ発表してもらいました。一番多かったのは、ライクライミングで、来年度もぜひやりたいとの声が多く出されました。

先輩からのプレゼント 侍浜小に図書守贈

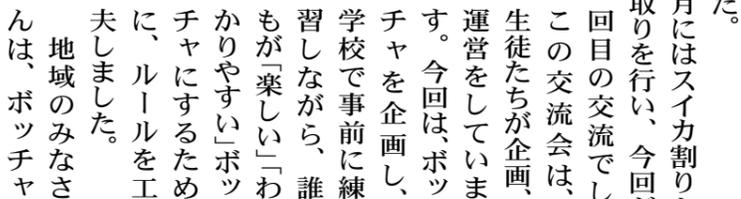
侍浜小学校へ、卒業生から素敵なプレゼントが贈られました。侍浜小学校の卒業生の鹿糠敏和氏から「南極探見500日」という本が寄贈されました。鹿糠氏は岩手日報社に勤務され、現在は報道部第二部長として活躍されています。十数年前には南極地域観測隊に同行取材を実施。今回寄贈された本には、その際に鹿糠氏が南極で撮影された写真や記事なども掲載されています。鹿糠氏は南極での取材が終了し、帰国したのち、侍浜小学校の児童と交流する



など、母校の後輩とのつながりを大切にしていきたい」と話されていました。鹿糠氏は、「今後も母校との連携の機会を作りたい」と話されていました。

拓陽支援学校 掘切交流会を開催

二月八日(木)、高等部二年生、三年生が掘切地区のみなさんと交流会を行いました。七月にはスイカ割りとかるた取りを行い、今回が二回目の交流でした。この交流会は、生徒たちが企画、運営をしています。今回は、ポッチャを企画し、学校で事前に練習しながら、誰もが「楽しい」「わかりやすい」ポッチャにするために、ルールを工夫しました。



六月からスタートした放課後子ども教室は全二十三回実施することができ、元気いっぱいの子どもたちと最後まで無事に活動することができました。来年度も放課後子ども教室は開講の予定です。それに伴い、子どもたちを見守り一緒に活動していただける学習サポーター(有償ボランティア)を募集しています。毎回の活動にサポーターが数名従事しますので、初めての方でも安心して活動できる環境となつて



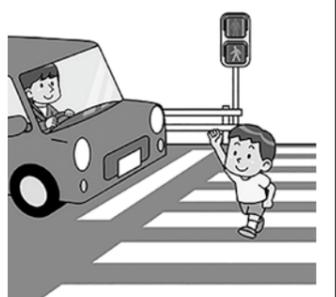
みんな笑顔で記念撮影

○()までお問い合わせください。六月から概ね一月までの木曜日(学校の長期休暇を除く)の活動を予定しています。

侍浜駐在所から

子どもを交通事故から守りましょう

新入学期は、通学に慣れない子どもたちの交通事故が心配されます。《保護者や大人の皆さんへ》
○通学路など、子どもが歩く道路を一緒に歩いて、危険な場所を一緒に確認しましょう。
○道路を渡る時は、横断歩道や歩道橋を利用させましょう。



○横断前に必ず「止まる」、左右を「見る」、車が近くに来ているときは、通り過ぎるまで「待つ」と、手を上げて横断することを習慣づけさせましょう。
○青信号でも安全確認を忘れないように教えましょう。

《ドライバーの皆さんへ》
住宅地や学校の近くなどを走行する際は、速度を落とし、近くに子どもがいなにか十分に安全を確認しましょう。また、子どもを見かけたときは、飛び出しなどに対応できるよう速度を落とし、安全な間隔を保って走行しましょう。

小中学校の適正配置に係る 地域との意見交換会開催のご案内

下記により、中学校の適正配置(統合計画)に係る地域の皆さまとの意見交換会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

日 時 令和6年3月23日(土) 午後1時30分から
場 所 侍浜市民センター 研修室
内 容 侍浜中学校の統合について
統合目標年度 令和8年4月
統合先予定校 久慈中学校
※統合は、保護者、地域の同意が必要となります。

久慈市教育委員会 教育総務課 TEL52-2154(直通)

令和五年度確定申告

所得税等の確定申告の期限は、令和六年三月十五日(金)までです。忘れずに手続きをしましょう。スマホとマイナンバーカードを使ってe-Taxによる申告も便利です。



融雪出水期に おける災害 防止対策

これから雪解けを迎えるこの時期は、なだれや落雪など多くの危険が潜んでいます。
山や急な斜面からのなだれのほか、融雪により河川の増水が進んで鉄砲水が発生したり、地面に緩みが生じて土砂災害が発生したりする危険性が高まります。雪解けによる事故から身を守るために次のことに注意しましょう。
一 危険な場所を確認して近づかないようにしましょう。
二 屋根からの落雪に気を付けよう。
三 凍結路面の状況に気を付けよう。
四 テレビやラジオで気象情報を確認しよう。

生活力アップ事業 「片付けから始めるあつたかい生前整理 〜エンディングノート活用術〜」 を実施

二月二十二日(木)に侍浜市民センターにおいて、エンジョイライフくじ代表の根井弘子先生をお招きして、生前整理について、お話していただきました。
暗くてネガティブなイメージの強い生前整理ですが、本当は明るくポジティブなのだそう。それを理解するため、七つのことを教わりました。生前整理と遺品整理の違い、生前整理を開始するベストタイミング、生前整理で大切な八つのステップ、魔法の四分類分け法、写真の整理法、エンディングノートを活用してわたしの「生きる」ノートを書いてみる、そして財産情報の整理法です。
まずは片づけを始めるこ



とで色々見えてくる。体力のある今こそ、ベストタイミング。少しずつでも始めてみるというようです。
エンディングノートはまだ、早いような気がして一年たつたら見直して、また一年たつたら見直して、その時その時の思いで書けばいいので、どんどん変化していきます。

災害発生時に！ 三日分以上の水・食料の備蓄 命を守る三つの自助の取組み

本年一月一日には、能登半島地震が発生し、現在も避難されている方々がいまいます。被災された方々にお見舞い申し上げます。また、災害に対する心構えを再認識しなければならぬと感じているところ。公的な支援も含め、災害が発生すると物流が回復するまでに時間がかかります。日常生活では、次の点

について心がけてみてはいかがでしょうか。
食料備蓄
ローリングストック
ローリングストックで、簡単に備蓄できます。
特別なものを用意するのではなく、日常的に使うような保存性のよい食料品を少し多めに「買い置き」し、その備蓄(ストック)した食料品を定期的に食べて、

生前整理とはなんとなく死ぬ準備のように思えますが、生きるために必要なものなんですね。最後にはそう思いました。
先生のお話も楽しく、とても和やかな講座でした。片づけをやってみよう、エンディングノートをつけよう、といった感想もあり有意義な時間となりました。
令和五年度侍ブランド創成プロジェクト特別会計事業報告及び決算については、コロナ禍により特別な事業の実施は無く、中核法人である一般社団法人久慈市ふるさと体験学習協会の教育旅行等の受け入れにより侍浜での民泊体験や漁業体験、浜の郷土料理作り体験などを実施した旨がありました。

侍ブランド プロジェクト 協議会全体会を 開催

二月二十二日(木)十八時より侍浜市民センター講堂において、侍ブランドプロジェクト協議会全体会が四年ぶりとなる対面により開催されました。
久慈清悦会長から、「交流事業を重点的に実施したい、侍マルシェはふるさと未来づくり事業と連携して食べた分を買い足す「ローリングストック」が無駄なく有効です。

- 特に重要なポイント
- ☑ 飲料水及び食料品は最低3日分(できれば1週間分)を確保する(水は1日1人3ℓ)
 - ☑ 自分や家族が食べたいものを用意する
 - ☑ 主食(米、パン等)だけでなく、副菜(野菜等)や主菜(肉、魚等)など栄養バランスも考える
 - ☑ 家族構成(乳幼児・高齢者・食物アレルギー等)を考慮した食料品を用意する



協議事項について、参加者全員異議無く承認され、全体会を閉じました。

令和六年春季 全国火災予防運動

令和六年三月一日から七日までの七日間にわたり、春季全国火災予防運動が実施されます。あわせて全国山火事予防運動も実施されています。
連日、死傷者が発生した火災のニュースが報道されています。
火災は予防することも重要ですが、火災が発生した場合、早く気づき燃え広がらせないこと、危ないと感じたら素早く逃げることも重要です。「住宅防火

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 1 寝る時は絶対にはし、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こるを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストープやこる等は安全装置の付いた機器を使用する
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災用カバーを使用する
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

お詫びと訂正

侍浜町振興協議会五十年記念誌「海鳴に想いを寄せて」で、誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
● 写真の説明
誤 旭日中受章
正 旭日中受章

● 久慈義昭氏 受賞内容
誤 ヴィータウス大公
将校十字勲章
正 ヴィータウス大公
十字勲章
89ページ 2行目
● 久慈義昭氏 受賞内容
誤 旭日中受章
正 旭日中受章
また、89ページの終わりから2行目に追加をお願いいたします。
小向榮吉 令和五年一月

お知らせ

- 〇三月(弥生)
- 一日〜七日 春季全国火災予防運動
 - 三日 ひな祭り
 - 七日 岩手県立高校一般入学者選抜
 - 九日 侍浜中学校修了式
 - 十日 侍浜中学校卒業式
 - 十一日 久慈拓陽支援学校三・一集会
 - 十四日 侍浜小学校修了式
 - 十四日 岩手県立高校一般入学者選抜合格発表
 - 十四日 久慈拓陽支援学校卒業式
 - 十五日 侍浜市民センター開放の日
 - 十五日 侍浜小学校卒業式
 - 十五日 久慈拓陽支援学校修了式、離任式
 - 十五日 確定申告最終日
 - 二十日 春分の日
 - 二十一日 侍浜中学校離任式
 - 二十二日 侍浜小学校離任式

侍浜町の人口と世帯数

(令和6年1月末現在)

○人口	2,144人	(-18)
男	1,011人	(-20)
女	1,133人	(2)
○世帯	1,003世帯	(12)

※ () 内は前年比